

○稚内港（北防波堤ドーム）（稚内市）



施設のみどころ！ (歴史的建造物の補修)

施設機能と構造を保持するため、既設構造を活かした補修工事を実施しています。



(施設概要)

- ・北防波堤ドームは、稚泊航路(稚内～サハリン)の連絡船発着場の乗客や貨物を波浪から守るため、昭和11年に完成しました。
- ・全長427mの半アーチ型で、古代ローマ建築の回廊を思わせる世界的にも類をみない建造物です。
(北海道遺産、土木学会選奨土木遺産)
- ・現在はコンサート会場や人気の観光名所としても利用されています。

(見学箇所)

- ・北防波堤ドームの補修工事の状況

(見学時間)

- ・30分(陸上からの見学:30分)

(見学可能人数)

- ・1枠あたり10人/班×1回
(ただし、見学内容・回数は要調整)

(施設までのアクセス)

- ・JR稚内駅から徒歩で10分程度
- ・稚内フェリーターミナルから徒歩で15分程度



○稚内港（北防波堤ドーム）（稚内市）

【駐車場・その他施設】

- ・大型バスの転回場あり
- ・トイレ：近隣の施設（北防波堤ドーム公園）に1箇所あり（男1、女1）

【オススメポイント（周辺の観光スポットなど）】

- ・北防波堤ドームは、夜の散策もおすすめ！
- ・北防波堤ドームに近い「稚内公園」には稚内市内を一望できる稚内市開基百年記念塔があり、利尻島・礼文島・樺太も望むことができます。
- ・7月～8月はみなとに関連したイベントもあります。7月中旬にWAKKANAIみなとコンサート、8月第1土日に稚内みなと南極まつり（花火大会あり）
- ・ノシャップ岬（利尻島を眺めることができる。北海道で一番高い灯台や日本最北端の水族館もある。）

【注意事項】

- ・北防波堤ドームの見学は工事現場となることから、ヘルメットを着用いただきます。（ヘルメットは開発局より貸与いたします。）また、ハイヒールやサンダル等での入場はできません。自力歩行が可能な方のみとなります。
- ・工事現場の状況、気象条件により中止となる場合があります。
- ・バス等の駐車場所の確保については、旅行会社において対応をお願いいたします。

【位置図】

